



日光へハイキング

下館地区女性部

下館地区女性部（永盛祐子部長）は7月14日、栃木県の日光にハイキングに行きました。猛暑の中でしたが135人の部員が参加し、憾満ヶ淵を7班に分かれ散策しました。

大谷川に沿って作られた遊歩道には「化け地蔵」が並び、巨岩の間を流れる真っ青な大谷川の渓谷美を仲間と眺めながらハイキングを楽しみました。

午後は日光東照宮を見学。陽明門の修復工事が昨年終了し、色鮮やかに甍った豪華絢爛な至宝をじっくり眺めることが出来ました。また、207段の石段を登り家康公の墓所を参拝したり、鳴龍を見学したりと思いに散策。部員の皆さんは「暑かったけど木陰に入ると涼しいね」「こんな所があったんだね」と日光の自然と歴史を再発見しながら楽しく過ごすことができました。



東京都で視察研修

JA北つくば女性部

JA女性部（永盛祐子会長）は7月10日、地区役員・事務局合同研修会を開きました。今回は東京都新宿区の「家の光協会」と、江東区にある東京臨海広域防災公園「そなエリア東京」を視察。各地区の女性部役員と事務局44人が参加しました。

家の光協会では、雑誌の編集風景や製作工程などを見学。普段は見る事ができない雑誌編集の工程や、編集時の秘話なども聞くことができ、貴重な体験となりました。

そなエリア東京では、震災時の行動を学び防災意識を高めました。大地震が発生すると、国や自治体などの支援体制が十分に整うまでに3日間（72時間）かかるといわれます。その72時間を自力で生き残るためにどう行動すべきか、被災した場合の避難行動や生き抜くための知識などを学びました。

